

NOKグループは、企業行動憲章において「経済社会の発展を担うだけでなく、すべての利害関係者、いわゆるステークホルダーに誇りをもってもらい、ともに夢を追い続けることのできる経営」を推進すると定めています。すべての事業活動は企業行動憲章（経営理念・経営方針・企業行動原則）を土台として行っています。そして環境、社会、企業統治の各方面において、企業の社会的責任（CSR）を果たすことは、事業活動の継続と一体のものであると考えています。また幅広い背景と状況を考察し、事業におけるリスクや機会を特定するためにも、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションが大切であると考えます。NOKグループは、利益だけでなく「誇り」をもたらすことのできる企業を目指しています。

環境基本方針

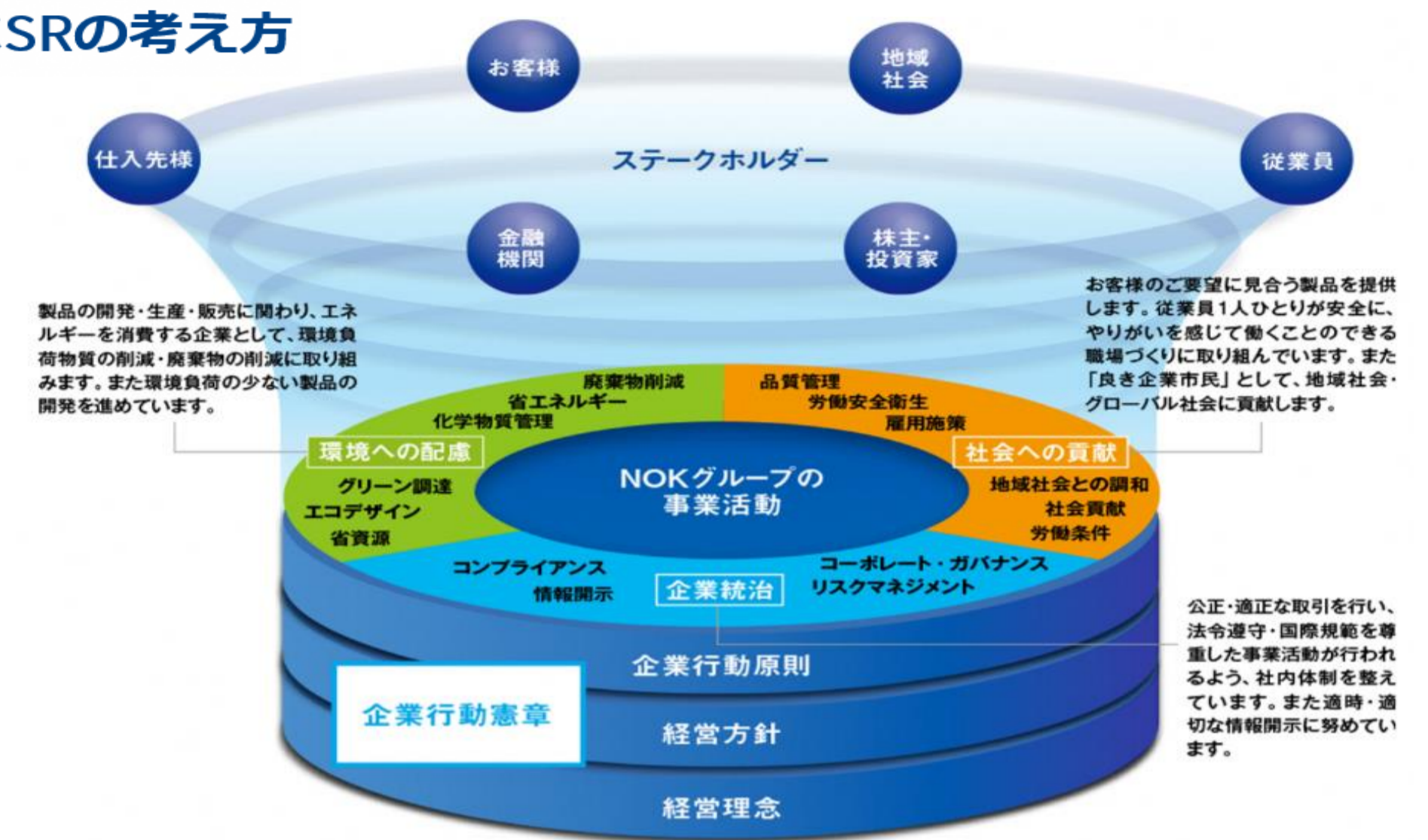
企業が社会の一員であることを前提に、事業の活動・製品及びサービスが広く地球規模での環境影響に関わりを持つことを全社員が認識し、持続的な発展が可能な社会の実現に貢献すべく会社の環境基本方針を定め、次世代以降も視野に入れた環境安全管理に努めます。

- (簡略版)
1. 技術の向上・製品の開発を推進し、環境負荷の低減に努める。
 2. 省エネルギーと資源の再利用を推進する。
 3. 化学物質の管理、地球環境汚染の防止、水使用及び排水管理の取組みを強化する。
 4. 環境法規制、条例等を順守する。
 5. ステークホルダーの要求事項に対して積極的に取り組む。
 6. 環境保全活動を通じて、地域・社会とのコミュニケーションを図る。
 7. 地球環境への意識を高揚し、環境マネジメントシステムの継続的改善に務める。

全文はNOKのホームページを参照ください。



CSRの考え方



1. 緩和分野 (CO₂排出削減)

- ・省エネ委員会による省エネ活動の推進 (パトロール、省エネ計画推進)
- ・冷媒液化促進装置の取付
- ・Web会議推進による社有車使用燃料の削減
- ・全従業員を対象とした環境教育の実施 (1回/年)
- ・外灯照明のソーラーLED化
- ・空調室外機へ散水装置の設置
- ・夏28℃冬20℃の温度設定
- ・デマンドの見える化



2. 適応分野の取組結果

- ・BCM計画の策定 (机上訓練実施)
- ・ゲリラ豪雨対策として、社内駐車場で貯水できるよう、排水経路の変更
- ・熱中症対策として、塩分補給タブレットの配布
- ・グリーンカーテンの設置
- ・緑地駐車場の整備



3. 重点分野 (プラスチックごみ対策)

- ・エコバンド導入による輸送用ラップの削減
- ・歯ブラシ回収プログラムへの参加
- ・不適合品対策による廃棄物発生量の削減



4. 関連する社会貢献活動 (1/2)

- ・海ゴミゼロウィーク活動 9月23日、9月30日実施 延べ74名参加



- ・猪苗代湖水草回収ボランティア 10月17日実施 14名参加



世の中を動かす、中の人です。



4. 関連する社会貢献活動 (2/2)

- ・献血活動
- ・コロナ対策備品の寄付
- ・地域スポーツチームへの協賛 (福島ファイヤーボンズ・福島ユナイテッドFC)
- ・学生スポーツクラブへの体育館貸出

